

平成28年3月定例会会議録（第4号）

平成28年3月8日 火曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐 輔 議長 五十嵐 智 洋 副議長

出席議員（15名）

1番	宇津木 正 紀	議員	2番	浅 野 敏 明	議員
3番	金 子 豊 美	議員	4番	内 谷 邦 彦	議員
5番	平 進 介	議員	6番	鈴 木 富 美 子	議員
7番	渡 部 秀 樹	議員	8番	今 泉 春 江	議員
9番	梅 津 善 之	議員	10番	赤 間 泰 広	議員
11番	小 関 秀 一	議員	12番	五十嵐 智 洋	議員
13番	蒲 生 光 男	議員	14番	安 部 隆	議員
16番	渋谷 佐 輔	議員			

欠席議員（1名）

15番 町 田 義 昭 議員

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	遠 藤 健 司	副 市 長
鈴 木 一 則	総 務 参 事	松 木 幸 嗣	厚 生 参 事
竹 田 利 弘	総 合 政 策 課 長	齋 藤 環 樹	総 務 課 長
渡 邊 洋 男	財 政 課 長	谷 澤 秀 一	地域づくり推進課長
高 石 潤 一	税 務 課 長	鈴 木 広 弥	市 民 課 長
伊 藤 亮 一	健 康 課 長	佐 藤 隆	福祉あんしん課長
松 木 満	子 育 て 推 進 課 長	堀 越 俊 一 郎	監 査 委 員
加 藤 弘 二	教 育 委 員 長	加 藤 芳 秀	教 育 長
鈴 木 國 男	選挙管理委員会委員長	鈴 木 榮 一	農業委員会会長
孫 田 邦 彦	産 業 参 事	横 山 賢 一	建 設 参 事
遠 藤 敏 広	農 林 課 長	川 村 直 人	商 工 観 光 課 長
青 木 邦 博	建 設 課 長	種 村 正 一	上 下 水 道 課 長
渋谷 憲 治	会計管理者兼会計課長	遠 藤 敏 男	教 育 総 務 課 長

鈴木博郎 学校教育課長
佐野安広 生涯スポーツ課長
高橋洋一 監査委員事務局長
渋谷正通 消防主幹

佐藤久 文化生涯学習課補佐
鈴木良弘 選挙管理委員会事務局長
寒河江新一 農業委員会事務局長

事務局職員出席者

飯澤常雄 議会事務局長
若月由紀 庶務主査兼庶務係長

小林克人 補佐
安達洋司 主任技士

議事日程（第4号）

平成28年3月8日 火曜日 午前10時00分開議

日程第1 市政一般に関する質問

2番 浅野敏明 議員
7番 渡部秀樹 議員
9番 梅津善之 議員
14番 安部隆 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第4号）に同じ

開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、15番、町田義昭議員の1名であります。

よって、ただいまの出席議員は、定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第4号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

なお、梅津善之議員からパネルの持ち込みについて申し出があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

それでは、順次ご指名いたします。

浅野敏明議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位11番、議席番号2番、浅野敏明議員。

(2番浅野敏明議員登壇)

○**2番 浅野敏明議員** おはようございます。

一般質問最終日の1番目になります。創生会の浅野敏明です。このたびの一般質問では環境に配慮したまちづくりの視点でご質問をいたしますので、よろしくお願いいたします。

1番目の質問は、低炭素のまちづくりについ

てご質問いたします。

2020年以降の地球温暖化対策の枠組みを決める国連気候変動枠組条約、第21回締約国会議、C O P 21気候変動パリ会議が昨年11月30日から開催され、12月12日にパリ協定が正式に採択されました。この先も二酸化炭素濃度が上昇すれば今世紀末に気温が3度程度上昇すると予想されています。そうなれば干ばつ、異常気象、海面の水位の上昇、感染症の拡大、生物種の絶滅など、取り返しのつかない被害が危惧されています。

今回の合意は、将来の社会のあり方を変えるとも言われる歴史的な合意と言われています。日本全体で温室効果ガス削減に取り組むための地球温暖化対策計画の政府原案が去る3月4日に公表されました。2030年度までに2013年度比26%削減する目標に向け、家庭やオフィスの排出量を4割減らすとするものです。また、長期的には2050年に80%削減を目指すとしています。平成23年3. 11の東日本大震災以降、原子力発電の再稼働に慎重になっており、再生可能エネルギーの普及が鍵を握るとされています。

長井市においても企業や一般家庭に先駆けて、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量の削減に向けて、率先して行政として施策を講じなければならないと思います。

長井市の地球温暖化対策として平成26年3月に策定された第3次長井市環境基本計画では、1997年に採択された京都議定書に基づく温室効果ガスの削減を目標としていますが、課題としまして、一つ、地球温暖化問題の関心の向上の項目では、積極的な環境行動の実践として省エネルギーによる住宅や高効率機器の採用、低公害車の利用や普及、啓発が必要とされています。2つ目、再生可能エネルギー利用の促進の項目では、太陽光発電やバイオマス発電などの利用促進が必要とされています。3つ目、環境整備や改善の項目では、公共交通の利用促進による